

一緒に支え
ませんか!?

ひとりでも 誰でも どんな働き方でも入れる
若者のための労働組合

首都圏 青年ユニオン を支える会

共同代表：後藤道夫（都留文科大学） 後藤眞生（元久留米高校定時制） 笹山尚人（弁護士）

「フリーターはだめだ」というけれど——
若者の4人に1人以上が非正規雇用と
いう現実

不安定雇用が増え続けた結果、総務省の調査でも
今や若者の27.2%が非正規雇用(2006年)です。国会
でも取り上げられた「ワーキングプア」(年収200万
円以下)は、なんと5人に1人。たとえ卒業時に正社
員として採用されても、リストラや倒産のあおりを
受けることも……。



アルバイト、派遣、請負……入りたくても組合が
ない
そんな中、首都圏青年ユニオンは赤マル急上昇の闘
い



「残業代も払われない」「休憩時間も取れない」「突然、解雇を通告された」など、抜き差しならない問題に直面し、誰かに相談したくても入れる組合もない若者がたくさんいます。

そんな中、首都圏青年ユニオンは、フリーターでも派遣でも誰でも入れる個人加盟の組合として、2000年の暮れに30名ほどの若者たちの手で結成されました。現在組合員は約300名、“違法な働かせ方”と対決して

……とはいは
え、泣き所は
“お金がな

ご入会いただける方は、裏面を参照し、FAXで「入会申込書」を送付の上、郵便振替口座に会費をご入金ください。

「支える会」は、専従確保のための財政支援で「首都圏青年ユニオン」の活動を支えています。